

教育に関する事務の管理及び執行状況の点検及び評価の概要

1 趣旨

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第26条第1項の規定に基づき，教育委員会がその権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い，その結果について報告書を議会に提出するとともに公表する。

2 点検及び評価の対象

令和元年度常総市教育運営方針に掲げる事務事業

3 点検及び評価の方法

令和元年度常総市教育運営方針に掲げる事務事業について，主な取組・成果等を取りまとめ，教育に関し学識経験を有する方から評価を受けた。

○ご意見をいただいた学識経験者

（順不同，敬称略）

梅 澤 浩	元茨城県立水海道第一高等学校長
秋 田 武	元常総市立三妻小学校長

総合評価

「未来に夢をもち 「生きる力」を育む 学校教育の充実」について

- 計画訪問等の機会を通して、学習指導要領の方向性（主体的・対話的な深い学びを進める、道徳の教科化、外国語教育の充実）を徹底させると同時に教員が学習指導要領の趣旨に沿った適切な指導ができるように個々人の指導力の向上を図ってほしい。
- 「特別の教科 道徳」については、児童生徒が自らの問題として考え、議論を通して自らの考えを深めていけるよう指導法について具体的な指導・助言を行っていただきたい。
- 外国語教育については、担任と ALT との役割を明確にしながらか ALT の有効活用ができるよう助言・指導をしていただきたい。
- 学習につまずきがみられる児童に対してきめ細かい指導をする「土曜日補修教室」は、つまずきがある児童にとって絶好の場所である。開室校以外の通室者が少ない現状を踏まえ、機会均等の観点から全校開室が望まれる。

「安全でいきいき学べる教育環境の創造」について

- 子どもを預かる学校は、安全、安心な教育環境を提供する責務がある。定期的、計画的、継続的に安全点検、補修を行い、安心して学べる環境づくりを願う。
- 水害の経験を教訓とし、防災意識が風化しないように継続的、定期的な防災教育の位置づけが必要である。
- 学校施設については、老朽化対策を進めるとともに学校間格差が大きいトイレの改修については、早急な取り組みが望まれる。

「市民の豊かなくらしを支える生涯学習の推進」について

- 市民のそれぞれのライフスタイルに合わせて学習の機会を提供することは生涯教育を推進するうえで大切なことである。さらに魅力ある講座の開設に努め、参加者の拡充を図っていただきたい。そして、講座終了後受講生による自主運営による学習の場が生まれれば生涯にわたる学習の継続につながっていくと考える。
- 地域交流センターの存在感を高めるためのライトアップの企画は斬新であると思う。ランドマークとしてのシンボル性を示すために改良をしながらの継続を希望する。また、地域交流センターの展示物のわかりやすい解説シートの作成や企画展の開催など歴史資料等の有効活用を図られたい。
- 「長塚節文学賞」「篠山木挽唄全国大会」などを通して地域の文化・伝統に目を向けるとともに、更に効果的な全国発信を検討されたい。

- 「常総市少年の主張大会」は、少年の柔軟な表現力、発想力、創造力等を知るための絶好の機会である。保護者や一般市民等にも広く参観を呼びかけられたい。

「市民の健康を増進する生涯スポーツの振興」について

- 市民の誰もがスポーツを愉しみ、健康づくりの実現のために公の専門スポーツ施設の整備、学校体育施設の開放等は積極的に行うことが望ましい。また、それぞれの年齢に応じてスポーツに親しめるような様々な場の提供を工夫されたい。
- 指定管理者への業務委託によって事務の効率化や専門的な指導者の確保がもたらされ、スポーツへの関心が高まったことは素晴らしいことである。
- 「いきいき茨城ゆめ国体」が成功裏に閉幕し、ハンドボールの町～茨城県常総市～の名を高め、競技の普及と向上に貢献したことに敬意を表する。

「健康を増進する食育の充実」について

- 学校給食への最大の願いは、安全・安心な給食の提供である。「学校給食衛生管理基準」及び「学校給食衛生管理マニュアル」に基づいた適切な取り組みが要求される。「みんなでスマイル給食の日」については、更なる拡充を期待したい。
- 様々な機会を通して、保護者への食育の推進にあたられたい。

「心豊かにする読書教育の充実」について

- 学校図書館には予算をはじめ多くの制約がある。子どもたちの読書活動支援のため、文部科学省の学校図書館図書標準100%を目指し、蔵書の充実を図られたい。また、市立図書館とは、巡回貸し出し等で積極的、緊密な連携を期待する。
- 図書館のデジタル化の一つとして普及しつつある電子図書の導入を望む。
- 市立図書館の定期的な利用者数が非常に少ないことから、市民が親しみやすく利用しやすい新たな図書館の設置を検討されたい。

「安心して子育てできる就学前教育の充実」について

- 保幼小の円滑な接続は親にとって最大の関心事である。「保幼小合同研修会」、「保幼小連絡協議会」等を積極的、効果的に活用し、親の不安の軽減に努めて欲しい。
- 公立幼稚園の統合は、地域住民との相互理解への根気強い努力が必要であり、石下東部地区についても合同保育が実施されていることを踏まえ早急に取り組まれたい。